



マスターグレンウム® SP8HVシリーズ

ポリカルボン酸エーテル系
高強度コンクリート用高性能AE減水剤

ポリカルボン酸エーテル系 高強度コンクリート用高性能AE減水剤

マスターグレンニウム® SP8HVシリーズ

高強度コンクリートが日常的に施工されるようになり、今日の高性能AE減水剤には高い減水性ばかりでなく、様々な性能が求められるようになってきました。例えば製造においては練混ぜが早く、かつスランプおよびスランプフローの変化が小さいことが望まれています。また、施工面では粘性が低く、作業性、ポンプ圧送性に優れたコンクリートが要求されています。

マスターグレンニウム® SP8HVシリーズ[MasterGlenium® SP8HV series]は、このような高強度コンクリートの要求性能を満足させることができる新しいタイプの高強度コンクリート用高性能AE減水剤で、スランプ保持性能の異なるマスターグレンニウム SP8HV_s・SP8HV_M・SP8HV_L・SP8HV_{LL}の4種類があります。施工時期、セメントの種類、流動性の保持時間など、コンクリートの使用条件に応じて種類を選定してください。



特 長

- 優れたセメント分散効果により練混ぜ時間を短縮できます。
- コンクリートの粘性を大幅に低減できます。
- 流動性を長時間保持することができます。
- 経時に伴う粘性の増大を抑えます。
- ポンプ圧送性や施工性を大幅に改善します。
- 凝結遅延性が小さく、作業効率を向上します。

主成分および物性

| 種類 | 主成分 | 外観 | 密度 (g/cm ³ , 20℃) | 全アルカリ量* (%) | 塩化物イオン量* (%) |
|---------------------|-----------------|-------|---------------------------------|----------------|-----------------|
| SP8HV _s | ポリカルボン酸エーテル系化合物 | 赤褐色液体 | 1.03~1.12 | 1.0 | 0.00 |
| SP8HV _M | | | | 1.1 | 0.00 |
| SP8HV _L | | | | 1.1 | 0.01 |
| SP8HV _{LL} | | | | 1.2 | 0.01 |

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

使用量と使用方法

1. マスターグレンウム SP8HVシリーズの標準的な使用量は、セメント質量に対して1.0%ですが、使用目的に応じて0.5～4.0%の範囲でご使用ください。
2. マスターグレンウム SP8HVシリーズには、スランプ・スランプフローなどの保持性能が異なるS・M・L・LLの4タイプがあり、S<M<L<LLの順に保持性能が高くなります。
 なお、コンクリートのスランプ保持性能や混和剤の使用量等は、配(調)合・材料・練混ぜ・温度などの諸条件により変化しますので、下表を参考にタイプと使用量を選定してください。

| タイプ | | SP8HV _s | SP8HV _M | SP8HV _L | SP8HV _{LL} |
|----------|-----|--------------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| 適用時期 | 冬 期 | ◎ | ◎ | ○ | ○ |
| | 標準期 | ◎ | ◎ | ◎ | ○ |
| | 夏 期 | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 標準的な使用量 | (%) | 1.0 | | | |
| 使用量の推奨範囲 | (%) | 0.5～4.0 | | | |

3. マスターグレンウム SP8HVシリーズは、単位水量の一部として水に混合してご使用ください。

高強度コンクリートにおける試験結果例

| | | | |
|------|--|--|--|
| セメント | 普通ポルトランドセメント(密度:3.16g/cm ³) 低熱ポルトランドセメント(密度:3.21g/cm ³) 中庸熱ポルトランドセメント(密度:3.22g/cm ³) | | |
| 細骨材 | 陸砂(表乾密度:2.58g/cm ³) | | |
| 粗骨材 | 砂岩碎石(表乾密度:2.66g/cm ³) | | |

| セメントの種類 | W/C (%) | 単位量(kg/m ³) | | SP8HV _M 使用量 (%) | スランプフロー (cm) | 50cm フロー時間 (秒) | 空気量 (%) | 圧縮強度(N/mm ²) * | | | |
|---------|---------|-------------------------|-----|----------------------------|--------------|----------------|---------|----------------------------|------|------|-----|
| | | W | C | | | | | 7日 | 28日 | 56日 | 91日 |
| 普通 | 32.0 | 170 | 531 | 1.2 | 62.0 | 5.6 | 2.0 | 69.8 | 85.2 | 93.1 | 102 |
| 低熱 | 33.0 | 165 | 500 | 1.0 | 63.0 | 4.2 | 2.0 | 40.1 | 77.1 | 94.1 | 103 |
| 中庸熱 | 33.0 | 170 | 515 | 1.1 | 61.0 | 3.7 | 2.1 | 55.2 | 82.7 | 94.6 | 103 |

* 標準養生

空気量の調整方法

「マスターグレンウム SP8HVシリーズ」には、空気連行性の異なるAのついたタイプ(A₁、A₂～A_n)があります。「n」の値は、1つ増すごとに空気量が0.3～1.0%程度順次多く連行するように調整されておりますので、所要の空気量が得られるよう試し練りによってAタイプを決定してください。なお、基本タイプでも空気量が過大となる場合には、低空気連行タイプ(X₁～X₄)があります。

また、良質なAE剤の適量をマスターグレンウム SP8HVシリーズとは別途に計量して空気量を調整する方法がありますので、当社セールスマンにご相談ください。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度：-1℃)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。

荷 姿

21kg ポリ内装箱、バルク

本商品についてのお問い合わせは：全国共通フリーダイヤル 電話 0120-300-590 / ファックス 0120-200-314

ポゾリス ソリューションズ株式会社

本社 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園2722 (代) TEL 0467-84-9640 / FAX 0467-84-9648

www.master-builders-pozzololith.com



LINE公式アカウント

- ⑥の製品は世界各国におけるMBCCグループの登録商標です。
- ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 方が本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。
- 本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。
- ポゾリス ソリューションズ(株)は、ISO9001品質マネジメントシステムの認証を取得しています。



20221230.02